

No.143

2017.Summer

〒840-0054 佐賀市水ヶ江3-1-25 電話 0952-24-2244 FAX 0952-24-3828 URL <https://www.sagaryukoku.ed.jp>



活躍の1枚!





## チーム力

副校長

陣 内 陽 子

今年度の龍谷中学校の「キーワード」は「チーム力」。始業式のスタッフ紹介のとき、私は「龍谷中学校の先生たちはとても仲がいいんです。今年一年間『チーム龍中』を合い言葉として先生たちはみんなで力を合わせて、生徒のみなさん一人一人がより成長できるよう頑張っていきたい」と抱負を述べた。生徒たちは笑顔を浮かべながら聞いていた。そして、2週間後、生徒総会において生徒会本部が提案したスローガンは「One for all, all for one!」チーム龍中!」。こめられた願いは、「人はみんなのために心を配り、気配りをする。みんなは一人のために協力、サポートをする学校を目指す」。これらは、今年度、新しく就任された喜多校長先生が語られた願いや先日紹介した合い言葉を取り入れたものであった。こうして、龍谷中学校は、日々、「チーム龍中」を合い言葉としてみなで力を合わせ、ゴールに向かって走り続けている。

世界のスーパーcoachの指導により、どこにでもいる小中学生やチームが、「奇跡」とも呼ぶべき目を見張るような変容をとげるテレビ番組、NHK「奇跡のレッスン」を見た。今まで試



合で勝つことがないある中学校の子サッカーチームは、まさにバラバラ。ペテランの女性外国人コーチが、部員を紐でつないで距離感をとらえさせたり、チームのために黙々と頑張っている生徒の才能を見抜きゲームリーダーに指名したりして、部員一人一人に自分の役割を自覚させ、自信を与えていく。そして6日目。対外試合で、全員が時間いっぱい、フィールド内を走り抜く姿があった。結果は格上クラブチーム相手に引き分け。失点を許さなかつた。全員が心を一つにして、チームのために仲間のために走り抜いたのである。まさに、試合直前、コーチが言った言葉、「仲間のために走り抜きなさい。そうすればどんな山も動く」が実証された瞬間であった。

学校も専門機関・人材等の力を取り入れ、「チーム学校」体制を築くことが重要だと言われている。龍谷中学校・高等学校では、授業やGlobal Leadership Project（高校特進科）、魅力ある行事、部活動など様々な教育活動を通して「チーム力」を高める取り組みをしている。「チーム力」こそが未来を創る力であると思う。

後世の仏教者がその偉大さを尊敬し、彩り豊かな伝説を身にまとつたお釈迦さまではなく、人間のゴータマ・シッダッタに最近関心がある。さとりを開いたゴータマは何の迷いをなく生きておられたのか。おそらくそうではないだろう。自らの現実の老いや病の苦しみ、弟子デーヴアダッタの造反、そして最後は人間として逃れられない死を迎える。まさに「一切皆苦」の人生ではなかつたろうかと思う。パークエクトとは程遠い。そんな人生の中でゴータマは80歳の生涯を閉じられるまで、教えを人々に説き続けた。「自分は万能な存在ではない。ただ一人の人間だ。では一人の人間がいかに生きるべきか」を説き続けたように思う。親鸞聖人も同じであろう。己の力を頼みにしてパーカエクトを目指した。



「パーカエクトヒューマン」いう言葉が以前流行した。2年生宗教の授業において、仏教の開祖お釈迦様について生徒と一緒に学んでいる。29歳で出家をし、35歳でブッダとなられたとき果たして「パーカエクトヒューマン」であつたのだろうか。

後世の仏教者がその偉大さを尊敬し、彩り豊かな伝説を身にまとつたお釈迦さまではなく、人間のゴータマ・シッダッタに最近関心がある。さとりを開いたからといって、仏に全てを任せたからといって、一人の個人であることは変わりはない。老い、病み、そして死んでいく。私たちは残念ながら「パーカエクトヒューマン」にはなれない。

だからこそ、「いかに生きるべきか」を説いた。ゴータマと親鸞聖人の生き方・教えに、パーカエクトではない私たちが学ぶべきものがあるのでないだろうか。

（文責・平井）

# 心に灯を…創立記念式典



5月21日は淨土真宗の宗祖親鸞聖人のお誕生日であり、本校の創立記念日でもあります。今年はもと芸能人という経歴をお持ちの木下明水さんをお招きして記念講演が行われました。

お寺が嫌だつたというお話、ご自身のやんちゃな子ども時代のお話、おばあさまのお話、芸能界の裏話も交えての講演会でした。私たち一人ひとりを呼んでそばにいてくださる阿弥陀様の存在をお話していただきました。

経過はいろいろですが、縁があつて一つの学園に集つた仲間。その存在に感謝しつつ、学校生活を有意義なものにしてもらいたいと思います。



保  
護  
者  
会  
総  
会  
・  
授  
業  
参  
観



5月13日（土）、午前中に授業参観、午後から保護者会総会と学級懇談会が行われました。授業参観では時々廊下を気にしながら授業を受ける、いつもとは少し違うはにかんだような生徒達の表情がとても印象的でした。1年生は初めての学級懇談会でもあり、保護者の方々と担任と様々なお話ができたようです。3年生は進路のこともあり、参加していただいた保護者様が多いように感じました。

お忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。



# 山口佐賀県知事来校!!

5月1日、山口祥義佐賀県知事が本校を訪問されました。新しくできた東校舎では電子黒板を使った授業や、グレード別の展開授業を見学されました。その後、中学生のまだあどけなさが残る姿に山口知事も思わず「かわいいねえ」と笑顔をほころばせていらっしゃいました。

さすがに先生達も生徒達も少し緊張した面持ち…その後は、職員室にも挨拶に来てくださいり、バスケットボール部、サッカー部監督、野球部コーチへ激励の言葉をいただきました。講堂、図書館、体育館、部室棟のほうにも見学に行かれ、龍谷高校としても再度襟を正し、精一杯精進していく決意を新たにしたところです。



## リケダン、リケジョ目指します

### ～文理進学コース1年～

文理進学コースでは1年生の夏に毎年佐賀大学の理工学部で、大学生、大学院生と一緒に実験をさせていただいています。今年も行ってきました！初めて入るキャンパス、大学の設備に驚きながら、大学生と一緒に実験を行いました。薬品の取り扱いにドキドキしながら、大きな声で質問をしながら、発光実験。無事にきれいな光を生み出すことができました。

もうすぐ文系・理系を選択していきます。自分の進路をしっかり考えてくれることだと思います。



## 進路ガイダンス

### ～3年生文理進学・総合・保育～

いよいよ3年生は進路決定の時期となり、九州内を中心とした大学・専門学校の方々に集まっています。進路ガイダンスを行いました。第1希望、第2希望とそれぞれ30分ほどの説明を聞いたあとは、自由に学校を選んでお話を聞かせていただきました。

今まで考えてきた進路の他に、様々な選択肢があることを知った生徒も多く、これから始まる三者面談などでこの時間を役立ててくれることでしょう。

長い人生、ここから巣立つときは大きな人生の分かれ目となります。たくさん悩んで、ベストな進路をみつけてください。



## 第1回 オープンスクール開催

6月10日(土)午前中、本校にて第1回オープンスクールを開催しました。県内外より中学生、保護者など約120名の参加がありました。

全体説明会の後、「特別進学科の説明」・「部活見学」・「ICT教材体験」・「iPad模擬授業」・「保育コース体験」の5コースに分かれて、本校の特色を存分に体験してもらいました。

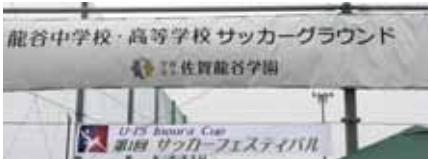


特に、iPad模擬授業ではNTTドコモ九州支社担当者も応援に来られ、タブレットの面白い活用の仕方に中学生のみなさんも興味津々だったようです。

また、本校体育館では市内中学校バスケットボール部を2校招いての「招待練習試合」を開催。本校人工芝サッカーグラウンドでは県内外の中学校サッカー部、クラブチームなど6チームを招いての「第1回龍谷サッカーフェスティバル U-15 Inoura Cup」を開催。どちらも白熱した好ゲームが繰り広げられました。

いずれも、多くの方々に本校を知っていただくよい機会となりました。

(文責・松尾)



5月末から2週間、3週間、4週間と、それぞれの教科で教育実習が行われました。かつては生徒としていた場所に今度は教員として戻ってきた先輩達の姿に、在校生も目を輝かせていました。

**槇 大輔先生 (日本体育大学4年)  
教科: 保健体育**

3週間の実習で、生徒たちに教える難しさを実感しました。また、この実習で多くのことを学ばせていただきました。学んだことを大学へ持ち帰り、これから学習に役に立てていこうと思います。3週間とも充実した実習でした。

**久田松 雄一郎先生 (早稲田大学4年)  
教科: 保健体育**

3週間あっという間に終わりました。教員という仕事の難しさを実感しました。とてもいい経験をさせていただきました。多くの生徒達、先生方に支えられながら、とても楽しく、実りある実習にすることができました。ありがとうございました。

**教育実習**

**向井 景亮先生 (清和大学4年) 教科: 地歴**

たった2週間ですが、2年生の文理コースの世界史を担当させていただきました。人に教えることの難しさを実感し、教員という仕事の幅広さを少しですが知ることができました。HRを担当していたクラスも最高で、とても楽しい実習になりました。ありがとうございました。

**内田 陽太先生 (福岡工業大学4年) 教科: 数学**

3週間お世話になりました。教壇に立つと戸惑うことも多かったです。しかし、より良い授業を考えるうちに、教員を目指す気持ちがさらに強まりました。多くの先生方と生徒に支えられながら実習を行い、沢山の学びを得ました。本当にありがとうございました。

**藤戸 文子先生 (近畿大学4年) 教科: 理科**

「教える」ということの難しさを身に染みて感じました。さらに、勉強を教えるだけではなく、私自身も生徒から学ばせてもらえる素敵なかただと感じました。この2週間は一生忘れない貴重な時間でした。ありがとうございました。

**遠崎 紗菜先生 (福岡県立大学4年) 教科: 看護**

心に何かを抱えていたり体調不良だったり、体育などで怪我をしたりして来室する生徒さんたちと処置や対応を通して接し、学校における養護教諭の役割の重要性を強く感じました。養護教諭と各クラスの担任の先生とが、生徒さんそれぞれがより快適な学校生活を送れるように情報を共有している場面から、教員同士での連携が重要であることを、実際の現場からも学ぶことができました。4週間ありがとうございました。







# 「誇り」「心」「夢への挑戦」

いよいよ夏本番。勉強に部活に、燃えよう龍中生！

チーム龍中へようこそ  
（4月7日入学式・4月10日対面式）

中学校



新1年生25名が龍谷中学校へ入学。仏式による厳かな入学式でした。10日には中学・高校合同での対面式があり、初めての全中学高校生徒との顔合わせでした。新1年生は、緊張した面持ちで臨みました。だが、期待と希望を胸に抱き、目を輝かせていました。これから6年間、色々なことにチャレンジし、充実した学校生活を送っていくことでしょう。新メンバーを加え、中学校チーム一丸となって、まずはこの1年スタートです。

## 目の当たりにした被害の大きさ ～4月28日 新入生歓迎バスハイク～

防災教育の一環として、今年は熊本地震へ赴きました。バスから降り、ボランティアガイドさんの案内で、二の丸広場や加藤神社、その周辺から、天守閣や櫓等を見てまわりました。今なお地割れが続く歩道もあり、加藤神社付近の通路脇には、崩落防止のフレコンバックが積み上げられていました。「熊本地震の甚大さはメディアを通して知っていた。でも、自分の目で見てみると想像以上で、被害の大きさに衝撃を受けた。」「30年後には完全復旧すると聞いた。そのときまた見に行きたい」などそれぞれの思いを感想文に残しました。

午後は、生徒会が企画したドッヂボール・ドッヂビーを行いました。副校长先生も参戦され、楽しいひとときを過ごしました。

1・2・3年生縦割り班で1日を過ごし、良い思い出となりました。

## 一泊で大変身！ 仲間意識が生まれたよ

～4月11日・12日 新入生宿泊研修N大川ふれあいの家～

1泊2日の宿泊研修で、龍谷中学校生徒としての自覚を持ちました。そして何よりも仲間との親睦を深めました。自己紹介をし、将来の夢を語り合いました。喜多校長先生のレクリエーションで盛り上がり、陣内副校長先生の「3つの愛(合い)～認め愛(合い)、支え愛(合い)、磨き愛(合い)～」のお話に真剣に耳を傾けました。野外炊飯のカレーの味はこれから6年間の支えになってくれることでしょう。

召力自分  
上一たち  
がは格で  
別作  
!!



加藤神社の石垣崩落で発見された「観音様が描かれた石」。積み上げられた状態では、描かれた面は表にしておらず、崩れたことから発見につながったというお話を聴き入る生徒たち。

これからこの25名で  
楽しく生活していきましょう！

とりあえず合掌しよう！

# 心も身体もリフレッシュ

～6月17日 親子交流会～

新1年生を迎えて、初めての全学年交流行事・親子交流会です。第一部バレー ボール、第二部香育（アロマスプレー作り）を保護者会主催で行いました。この日のために体育のバーでも練習を重ね、準備をしてきました。熱いお父さん・お母さんたちのパワーに押され、優勝は逃しましたが、掛け声と応援、そして笑いの絶えない楽しいひと時を過ごしました。

香育では、アロマセラピストの竹中栄子先生をお招きしました。普段の生活の中でどのような香りがあるだらうという問い合わせから始まり、植物からとれるエキスの効用について学び、いざスプレー作りへ。小さな瓶に顔を近づけ、一滴一滴大切に入れて作ったオリジナルスプレーに大満足。ラベルを貼ると、「ラベンダーいいね」「スイートオレンジ落ち着くね」とお互いの香りをあすそ分けしていました。



## 英語で自分を・龍谷を・日本を発信!!!

～6月13日・15日・16日 テレビ会議システムを活用した国際交流授業～



# 輝いています!!! 龍中生

第30回佐賀県中学校春季剣道大会 男子団体 準優勝

女子個人 第3位 橋本 真奈 (③岩松小)

第21回剣聖宮本武蔵旗全国小・中学生剣道大会 中学1年女子の部 優勝 土井 清佳 (①西国分小)

中学2年女子の部 準優勝 東堂 陽葵 (②大原小)

中学2年男子の部 第3位 井上 夏稀 (②長門石小)

男子団体 準優勝 男子団体 準優勝 女子団体 第3位 岩松 弘将 (②青島小) 全国大会出場

第44回九州ジュニア選手権福岡県予選大会 14才以下女子シングルス 優勝 大坪 花 (②春日東小)

第44回九州ジュニアテニス選手権佐賀県予選大会 14才以下女子シングルス 優勝 糸山 日菜 (②諸富北小)

第50回佐賀県テニス選手権兼全日本選手権西日本大会予選 女子シングルス 優勝 大坪 花 (②春日東小)

佐賀県中学校テニス競技大会 女子シングルス 優勝 大坪 花 (②春日東小)

第34回NHK杯全国中学校放送コンテスト佐賀県大会 アナウンス部門 準優勝 糸山 日菜 (②諸富北小)

佐賀県中学校放送コンテスト佐賀県大会 最優秀賞 藤生 一華 (②赤松小)

全国大会出場

## 龍谷中学校オープンスクールのお知らせ

オーストラリアのBega High School (ベガ・ハイスクール) を相手校として、テレビ会議システムを活用した国際交流授業を英語の時間に行っています。世界にいる同世代の生徒との英語によるリアルタイムコミュニケーション。生徒たちは英語学習への意欲を増し、英語活用への自信をつけ、さらに英語の発信力を高めています。オーストラリアでは、日本語を外国语として勉強していることもあります。前半20分を日本語パート、後半20分を英語パートで相互の外国語力を高めました。1年生が、「自己紹介」・2年生が「学校クイズ」・3年生が「日本文化紹介」をテーマにプレゼンテーションを楽しく行い、異文化理解を深めました。

### 【入試説明会】

・第一回 平成29年11月5日 (日) 10時～12時  
(入試対策講座・入試説明)

・第二回 平成29年12月10日 (日) 10時～12時  
(入試対策・模擬面接・入試説明)

【場所】 龍谷中学校教室・図書館(振風館2階)  
(中学校 文責・徳森)



# 2017年度(平成29年度)オープンキャンパス開催

## 開催日程

**7/16(日)、8/6(日)、9/23(土・祝)**

開催時間 10:00~14:00 (受付 9:30~) ※7/16は学園祭も同時開催

当日は、各学科・コースによる体験授業のほか個別進学相談会も実施します。体験授業の内容など詳細は本学ホームページをご覧ください。

当日お越しになる生徒の皆さん事前（開催日の2日前まで）に高校の進路指導の先生にご連絡いただくか、本学入試係までお電話又はメールにてご連絡下さい。オープンキャンパスへの送迎を実施いたします。

### 【龍谷高校送迎スケジュール予定】

7/16 (往路) 佐賀駅発 8:30 ⇒ 短大 (復路) 短大発 14:00 ⇒ 佐賀駅  
8/6, 8/23 (往路) 龍谷高校発 8:20 ⇒ 短大 (復路) 短大発 14:00 ⇒ 龍谷高校

【ご連絡先】 電話 : 0942-85-1121

メール : nyusi@k-ryukoku.ac.jp



認定こども園

## 九州龍谷短期大学付属 龍谷こども園

保育園部の誕生会  
「3歳になったよ♪」



避難車に乗っておさんぽ（夏編）  
「お外きもちいいね」



ピーマンの栽培  
水かけ当番の応援のかけ声も  
「ガンバレ、ピーマン！」

(文責・熊谷)

### プールのお約束

1. プール健康票を出します
2. 着替える前にトイレにいきます
3. 自分で着替えてたたみます
4. プールの中では走りません
5. 上がりましょうと言われたらすぐに上がります
6. 先生の話をよく聞きます



約束を守って、プール遊びを  
楽しんでいます！



水分補給のアイテム、水筒いろいろ♪

未就園児の子育てサロン開催中!!  
“サッカー場で遊ぼう” “リトミックをして  
遊ぼう” (龍谷高校の人工芝グランドで!!)  
親子で楽しんでいます

**九州龍谷短期大学**  
**学園だより**

TEL 0942-85-1121  
鳥栖市

佐賀龍谷学園が設置する学校  
(短大・高校・中学)に、兄弟  
姉妹が二人以上在籍する場合、  
二人目以降のお子様の入学金が  
減免されます。  
詳しくは各学校事務室まで。